

別紙

1 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	補助事業 の名称	補助事業 者名又は間接 補助事業者名	補助事業に 要した費用	補助金 充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等事業	あやべ温泉施設改修 事業	綾部市	7,490,880	7,490,880	総事業費 7,490,880

2 事業評価個表

番号	措置名	補助事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	あやべ温泉施設改修事業		
補助事業者名又は間接補助事業者名		綾部市		
補助事業実施場所		綾部市睦寄町在ノ向		
補助事業の概要		あやべ温泉施設改修事業 (温泉棟陸屋根防水改修 271 m ² 、食堂テラス日よけ設置 3 基、食堂手洗器設置 1 基)		
総事業費		7,490,880 円	補助金充当額	7,490,880 円
補助事業の成果目標		本市では、第 5 次綾部市総合計画後期基本計画において、あやべ温泉をはじめとする観光施設を有効活用し、新たな観光資源の創造、ネットワーク化による観光客の誘致と交流の促進を行うこととしています。 あやべ温泉は、綾部市東部地域において重要な観光施設であります。平成 9 年の二王の湯開設から 20 年が経過し、建物の老朽化への対応が必要となっております。また、顧客ニーズに対応した施設の機能向上が求められており、計画的な維持補修・機能改善により、施設の長寿命化と利用者の拡大を推進します。		
補助事業の成果指標		第 5 次綾部市総合計画後期基本計画に定めた宿泊観光客数 65,000 人（平成 32 年度）を達成するため、顧客ニーズに対応し、施設の魅力向上による利用者の増加を図ります（平成 28 年度入浴者数：77,998 人） また、適切な管理による施設の長寿命化を図ります。		
補助事業の成果及び評価		今回の改修工事により、施設の長寿命化を図るとともに、宿泊客が増加する秋口を前に宿泊棟食堂の魅力向上を図ることができました。本施設周辺は、京都丹波高原国定公園に指定されるなど、本市の特色ある観光資源のひとつとなっております。今後は、第 5 次綾部市総合計画後期基本計画に基づき、観光資源を積極的に活用しさらなる観光客誘致に努めるとともに、観光施設のネットワークや交流活動を強化し、観光客等の受け入れ体制の充実に取り組みます。 (平成 29 年度観光入込客数：663,160 人)		
補助事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
陸屋根防水改修工事、テラス日よけ・食堂手洗器設置工事		条件付一般競争入札	株式会社 西口建設	7,490,880 円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	特に予定なし

別紙

1 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	補助事業 の名称	補助事業 者名又は間接補助事業者名	補助事業に 要した費用	補助金 充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営措置	綾部市消防署上林出張 所（仮称）整備事業	綾部市	4,305,960	4,305,960	

2 事業評価個表

番号	措置名	補助事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	綾部市消防署上林出張所（仮称）整備事業		
補助事業者名又は間接補助事業者名		綾部市		
補助事業実施場所		綾部市八津合町上荒木		
補助事業の概要		綾部市消防署上林出張所（仮称）整備事業 （トイレ改修 2.46 m ² 、仮眠室床改修 31.5 m ² 、パーテーション設置、事務室床改修 24.5 m ² ）		
総事業費		4,305,960	補助金充当額	4,305,960
補助事業の成果目標		綾部市の東部に位置する上林地区は、今後さらに高齢化が進み、救急件数の増加、症状の重症化が懸念され、ドクターヘリ対応も同じく増加が予想されます。また、消防団員が減少する中、建物火災や集中豪雨などへの対応についても迅速に行う必要があります。常備消防の充実が必要とされています。このため、現行施設を改修し、24時間体制での業務を実施し、安全・安心なまちづくりを推進します。		
補助事業の成果指標		消防施設の機能強化による災害・救急対応の円滑化 仮眠室の整備等により、24時間体制で火災・救急等の業務実施		
補助事業の成果及び評価		綾部市第5次総合計画後期基本計画において、消防・救急体制の充実を掲げており、火災や自然災害などに迅速に対応できるよう消防本部の体制充実を目標としています。本年度、補助金を活用して施設整備を行い、本年10月1日に24時間体制での火災・救急業務を開始することができました。これにより、消防本部の体制充実を図ることができました。		
補助事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
仮眠室床、事務室床、トイレ改修、パーテーション設置工事		指名競争入札	源和住工 株式会社	1,868,400
電気、機械設備工事		指名競争入札	株式会社 大平電機	1,638,360
高機能消防指令センター設備等移設		随意契約（特命）	株式会社 富士通ゼネラル	799,200
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	特に予定なし

別紙

1 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	補助事業 の名称	補助事業 者名又は間接補助事業者名	補助事業に 要した費用	補助金 充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営措置	綾部市天文館改修事業	綾部市	5,940,000	5,940,000	

2 事業評価個表

番号	措置名	補助事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	綾部市天文館改修事業		
補助事業者名又は間接補助事業者名		綾部市		
補助事業実施場所		綾部市里町久田		
補助事業の概要		綾部市天文館改修工事（展示機器更新 1台）		
総事業費		5,940,000	補助金充当額	5,940,000
補助事業の成果目標		綾部市天文館は綾部市の豊かな自然環境を生かし、星空の美しいまちとして広くPRし、市内外の多くの人々に訪れてもらい地域活性化を図るとともに、子どもたちや市民の宇宙への夢やロマン、地球環境への興味を育む場として、平成7年に設置されました。天文館の展示機器は、開館以来22年間稼働し、老朽化による故障が頻発しており、展示機器を更新し機能充実を行い、施設の魅力向上による利用者の増加を目指します。		
補助事業の成果指標		施設の魅力向上による利用者の増加 平成28年度入館者数：11,757人→平成29年度入館者数（目標）：12,000人		
補助事業の成果及び評価		機器更新に取り組むことにより、施設の魅力を高めることができました。当該施設の設置目的である天文教育の普及、学校の理科学習や生涯学習等の場としてより快適な使用環境を提供し、多くの方に利用していただける施設になるよう、今後も取り組んでいきます。 平成29年度入館者数：12,057人		
補助事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
展示機器の整備		随意契約（見積合わせ）	PCセンター	5,940,000円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	特に予定なし

別紙

1 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	補助事業 の名称	補助事業 者名又は間接補 助事業者名	補助事業に 要した費用	補助金 充当額	備考
1	地域活性化事業（事業運営基金造成事業）	事業運営基金造成事業	綾部市	150,658,320	150,658,320	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置（施設維持補修基金造成事業）	施設維持補修基金造成事業	綾部市	41,291,000	41,291,000	

2 事業評価個表

番号	措置名	補助事業の名称		
1	地域活性化事業（事業運営基金造成事業）	事業運営基金造成事業		
補助事業者名又は間接補助事業者名		綾部市		
補助事業実施場所		綾部市一円		
補助事業の概要		ごみ収集業務委託事業に充当するための基金造成事業		
総事業費		150,658,320 円	補助金充当額	150,658,320 円
補助事業の成果目標		一般廃棄物処理計画に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、全市域を対象に分別収集を実施し、ごみの減量及び資源化を行います。		
補助事業の成果指標		基金を活用し、ごみ収集業務の円滑な運営を行います。一方で、限りある資源の有効利用を図るため、リサイクル推進員との連携を強化し、ごみの分別の仕方やごみを出す際のマナーの啓発、ごみの減量と資源化の取組をさらに進めます。		
補助事業の成果及び評価		適正な環境政策を継続的に展開するため、当該基金の造成により、次年度以降のごみ収集業務委託事業の円滑な実施に要する財源の確保が図れました。		
補助事業の契約の概要				
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
		再評価時点で記載		契約金額
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		特に予定なし		
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		当該基金造成に係る対象事業は、平成 30 年度から平成 33 年度に実施予定であり、事業完了後に速やかに再評価を行う。		

2 事業評価個表

番号	措置名	補助事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業（施設維持補修基金造成事業）	施設維持補修基金造成事業		
補助事業者名又は間接補助事業者名		綾部市		
補助事業実施場所		綾部市一円		
補助事業の概要		クリーンセンター及び斎場の施設維持補修に充当するための基金造成		
総事業費		41,291,000 円	補助金充当額	41,291,000 円
補助事業の成果目標		適正な環境政策を継続的に展開するため、老朽化及び機能低下している設備の改修を実施し、施設の長寿命化を図ります。		
補助事業の成果指標		計画的な大規模修繕により、施設の安定した運転を確保します。また、関係法令、規格等を遵守し、効率的・効果的なごみ処理方法の検討を進めるなど環境への負荷軽減を図ります。 また、斎場は社会生活において必要不可欠な施設です。適切な維持管理と安全な稼働を行うとともに、遺族や関係者が安らぎと尊厳のある施設として利用できるよう施設の良好な環境を保ちます。		
補助事業の成果及び評価		当該基金の造成により、ごみ処理業務の基幹施設であるクリーンセンター及び火葬や葬祭の場である斎場において将来的に発生する維持補修に要する財源の確保が図れました。これにより、今後も適切な維持管理と安全な稼働を行うとともに、利用者の利便性の向上に資する改修や環境対策が着実に実施できるものと考えています。		
補助事業の契約の概要				
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
		再評価時点で記載		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		特に予定なし		
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		当該基金造成に係る処分対象事業は、平成 31 年度から平成 33 年度に実施予定であり、事業完了後に速やかに再評価を行う。		